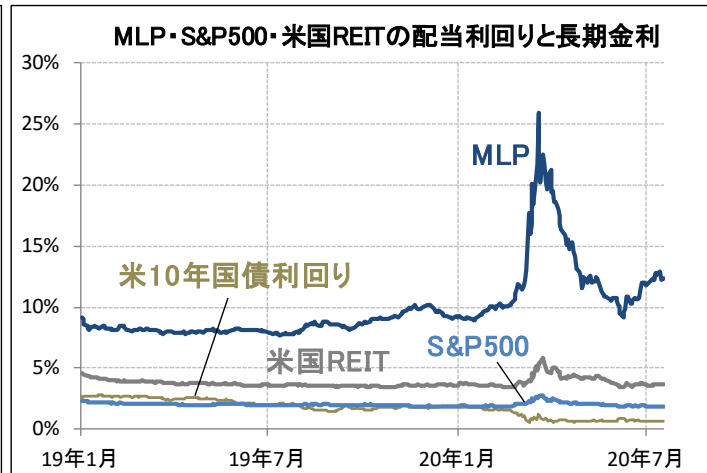
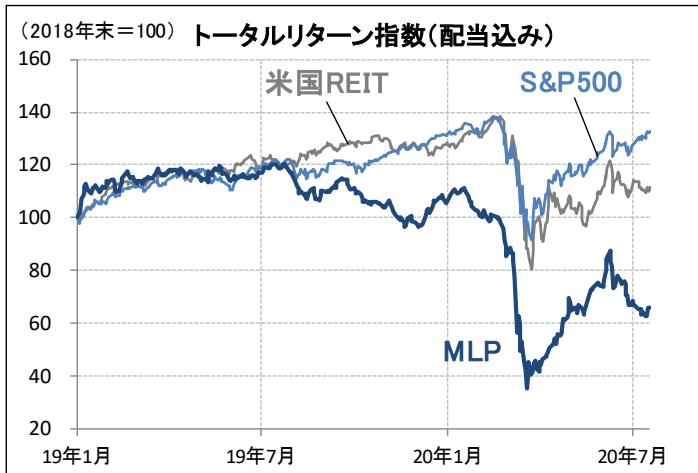




当レポートでは、パイプライン等のエネルギー関連資産を保有・運営する米国のMLP（共同投資事業の一形態）に関する情報提供を行います。

≪先週の米国MLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)市場概況≫

	アレリアンMLP指数			米国株(S&P500)		米国REIT		米10年国債利回り	WTI原油先物(ドル/バレル)	ヘンリーハブ天然ガス先物(ドル/百万BTU)
	価格指数	トータルリターン指数	予想配当利回り	トータルリターン指数	予想配当利回り	トータルリターン指数	予想配当利回り			
2019年12月31日	218.21	1,139.08	9.18%	6,553.57	1.83%	21,352.44	3.57%	1.92%	61.06	2.19
2020年7月10日	124.71	686.50	12.57%	6,528.96	1.84%	18,440.27	3.66%	0.64%	40.55	1.81
2020年7月17日	127.72	703.04	12.36%	6,611.86	1.82%	18,554.14	3.63%	0.63%	40.59	1.72
前週比	2.4%	2.4%	-0.21%	1.3%	-0.02%	0.6%	-0.03%	-0.02%	0.1%	-4.8%
年初来	-41.5%	-38.3%	3.18%	0.9%	-0.01%	-13.1%	0.06%	-1.29%	-33.5%	-21.5%
前年比	-50.0%	-44.9%	4.57%	10.2%	-0.13%	-7.7%	0.02%	-1.42%	-28.5%	-25.4%



(出所)ブルームバーグ (注)データ期間:2019年1月2日~2020年7月17日、MLP=Alerian MLP Index、米国REIT=FTSE NAREIT All Equity REITs Index

≪先週の米国MLP関連ニュース≫

- (7月14日)米国の控訴裁判所は、先に地方裁判所が下したダコタ・アクセス・パイプラインへの稼働停止命令を現時点では無効とし、控訴裁判所が最終的な判決を下すまでパイプラインの操業を認める判断を下す。
- (7月16日)Crestwood Equity Partners LP(CEQP)の20年2Qの配当は前期比0.0%(前年比+4.2%)。
- (7月16日)Western Midstream Partners LP(WES)の20年2Qの配当は前期比0.0%(前年比-49.7%)。
- (7月17日)Williams社(WMB)は米連邦エネルギー規制委員会(FERC)よりLeidy South Project(マーセラス・ユティカ地域と大西洋沿岸地域を結ぶ天然ガス・パイプライン・プロジェクト)の推進に係る認可を受ける。

≪先週の米国MLP市場の動き≫

先週のアレリアンMLP指数(トータルリターン)は前週末比2.4%の上昇となりました。原油相場が1バレル=40ドル前後で安定的に推移したほか、米国株式市場全般の上昇がMLP市場の反発を支える要因になったとみられます。

米控訴裁判所は7月14日、先に地方裁判所が下したダコタ・アクセス・パイプラインへの稼働停止命令を現時点では無効とし、控訴裁判所が最終的な判決を下すまでパイプラインの操業を認める判断を下しました。また、中流エネルギー大手Williams社(WMB)は7月17日、米連邦エネルギー規制委員会より天然ガス・パイプライン・プロジェクトの認可を受けました。

先週公表された中流MLPの配当は、概ね前期からの据え置きとなりました(Crestwood Equity Partners LPやWestern Midstream Partners LPなど)。引き続き、今週以降もMLPの配当や業績の動向に市場の注目が集まりそうです。

●当資料は、説明資料としてレッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。●当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものでありますが、その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。●当資料に記載された過去の成績は、将来の成績を予測あるいは保証するものではありません。また記載されている運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。●この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。●当資料は情報提供を目的としてのみ作成されたもので、当該銘柄の売買または保有を推奨するものではありません。